

# 収 入 書

決定日：令和3年7月20日

収 入 金 額	300,000円
収 入 科 目	政務活動費交付金
収 入 先	久留米市
収 入 年 月 日	令和3年7月20日
摘 要	第2回目

代表者



## 支 出 書

決定日：令和3年7月21日

支 出 金 額	30,000 円
支 出 科 目	研 修 費
支 出 先	全国地方議会議員勉強会（イチニ株式会社）
支 出 年 月 日	令和3年7月21日
<p>摘 要</p> <p>研修参加費として</p> <p>内 容：コロナ禍の社会の特性に合わせて地方が生き残るには？ ：ついに始まった東京の人口減少を地方はどうとらえるべきか？</p> <p>開催日：7月23日（金）11時～12時30分 14時～15時30分</p> <p>場 所：オンライン研修</p> <p>運 営：全国地方議会議員勉強会</p> <p>受 講：藤林 詠子</p>	

## 請 求 書

	¥	3	0	0	0	0
--	---	---	---	---	---	---

ただし、研修費（研修参加費）として、  
上記の金額を請求いたします。

令和3年7月21日

みらい久留米議員団  
代表者 藤林 詠子 様

みらい久留米議員団  
氏名 藤林 詠子



## 領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和3年7月21日

みらい久留米議員団  
代表者 藤林 詠子 様

みらい久留米議員団  
氏名 藤林 詠子



**ふくぎんキャッシュサービス**  
**ご利用控**

毎度ご利用いただきありがとうございます。手数料は源泉徴収を怠りません。裏面のご案内もごらんください。

印紙税申告納

付につき福岡

年 月 日 お取扱時間 お取扱店  
 030721 13:20 07260

税務署承認済

取引銀行番号 取引店番号 科目 口座番号

お取引内容 お取扱金額  
 \* \* \*

振込  
 お取扱番号 コード お取扱後残高  
 \* \* \*

132

お取扱金額(枚)  
 (ご案内) 03 00 00 00  
 0円 0円 0円 0円

お受取人  
 [Redacted]

イチニ(カ)様  
 ご依頼人  
 グルメシカ カイキ イン ミライクルメキ インタ  
 ン フジ ハ ヤシ I I コ 様  
 電話番 号 0942309305  
 通金手 続 料 1030  
 振込手 続 料 ¥30,000  
 振込手 続 料 ¥770  
 おつり 料 ¥0

福岡銀行

政務調査・政務活動に最適！受講満足度94%の実績

現地とオンラインで  
開催決定!!

# 全国地方議会議員勉強会

東京8表参道

2021年 7月5日(月) 9日(金) 23日(金) 26日(金) 30日(金)

**午前講演** 11時～12時半  
**地方自治体における「結婚支援事業」の流れと現状**  
かつての農業後継者「嫁不足対策」は、今や少子化対策のひとつ「結婚支援事業」として全国自治体で展開されています。地域活性化への大きな期待がかかる事業でありながら、結婚は個人の選択の自由というセンシティブな問題です。現状を理解し、時代にそった支援の在り方を考えてみたいと思います。

**NPO法人**  
全国地域結婚支援センター代表  
**板本 洋子**

1980年 財団法人日本青年館結婚相談所設立の担当。84年から同相談所所長。結婚紹介の他、全国の結婚支援事業に関わる。主に農村の暮らし、国際結婚、地域の若者・女性問題の視点で調査・応援。政府や県の少子化問題関連の各種委員。著書に「違って追われて結婚探し」など多数。2012年よりNPO法人を設立、代表に就任。主に各県の支援事業アドバイザー。

**午後講演** 14時～15時半  
**「婚活」の目的や成果とは何か。地域の若者支援としての目線を**  
結婚支援事業は「少子化対策」になっているのでしょうか。皆様の地域の「婚活事業」や、各地の事業現場での課題を把握し、新たな視点を考えてみませんか。

**午前講演** 11時～12時半  
**「地域の未来は自分たちで創る!」～限界集落からの挑戦～**  
廃村寸前の限界集落が震災復興を機にボランティアや移住者を受け入れて限界集落を脱却し、コロナ禍でもYouTubeなどを活用して地域のブランド米を完売するまでになった実例を踏まえて、地に足のついた現場主義の地域づくりに関するポイントをお伝えします。

**特定非営利活動法人**  
地域おこし 理事・事務局長  
内閣府 地域活性化伝達師  
総務省 地域力創造アドバイザー  
**多田 朋孔**

第44代京都大学応援団長、京都大学文学部卒業後会社員となる。リーマンショックを機に、異目で見たら自分で得る食べ物を作れるようになるべきだと思ふようになり、2010年に当時世界13名の限界集落だった池谷集落に移住。自身でも米、野菜を生産・販売しながら地域おこしに取り組む。

**午後講演** 14時～15時半  
**逆境をはねのけるビジョン構築と描いたビジョンを実現させるリーダーシップ**  
人口減少・コロナ禍など、近年は先の見えない激動の時代で多くの人たちが苦境に立たされています。本講演では廃村寸前の限界集落が「人が共感するビジョン」を持つことで、逆境をはねのけて再生した例を深掘りしつつ、ビジョンを作る際に、絵に描いた餅にならず実現させるためのポイントをお伝えします。

**午前講演** 11時～12時半  
**ソーシャルビジネスで地域課題を解決する方法**  
宮崎県や鹿児島県など、全国の地方創生プロジェクトの成功事例を紹介。皆様の自治体で何をしたら、どのようなビジネスを支援したら地域活性化に繋がるのかを具体的にご紹介します。

**特定非営利活動法人**  
まちづくりGIFT 代表理事  
一般財団法人こゆ地域づくり推進機構 代表理事  
AGRIST株式会社 代表取締役  
慶應義塾大学大学院 非常勤講師  
**齋藤 潤一**

1979年大阪府生まれ。米国シリコンバレーのITベンチャー企業でサービス・製品開発の責任者として従事。帰国後、2011年の東日本大震災を機に「ソーシャルビジネスで地域課題を解決する」を使命に慶應義塾大学や全国各地の地方自治体と連携して起業家育成に取り組む。これらの実績が評価され、2017年4月新高町役場が設立した地域創生社「こゆ財団」の代表理事に就任。

**午後講演** 14時～15時半  
**地域で貢献する起業家を育成する方法**  
現在、全国各地の地方自治体と連携して起業家育成に取り組んでいます。自然体験一体型の起業家育成「日向ドラゴンアカデミー」、限界集落で開校する「どがも山学校」、宮崎市の新築農園講座「創る農業塾」、京都府南丹市のローカルベンチャースクール、茨城県東北ビジネス創出支援事業、東北ローカルベンチャースクールなどを紹介し、先達の取り組みをご紹介します。

**午前講演** 11時～12時半  
**コロナ禍の社会の特性に合わせて地方が生き残るには? ~テレワークとオンラインビジネス~**  
新型コロナウイルスの感染拡大が1年を超えて長期化し、経済活動や地域社会に大きな影響を及ぼしている。これまでの常識を覆すような行動変容が生活や仕事に求められる中、それまでも課題が山積みであった地方はどうなっていくのか? コロナ禍の課題に先立つこと6年、2014年に佐賀県庁の全職員4000人にテレワークを導入した事例が、目の前の未曾有のピンチを千載一遇のチャンスに変えていくポイントを、事例と共にご紹介します。

**総務省 政策地域情報化アドバイザー**  
同 テレワークマネージング  
キャリアシフト株式会社 代表取締役  
**森本 登志男**

1995年マイクロソフト株式会社に入社。Office製品のマーケティング、米国本社駐在、事業開発室長などを経て、2011年、公募により佐賀県の最高情報統括官(CIO)に就任。地方自治体の常勤職員として、県庁内の情報化を統括し、地域でのIT活用を推進する。2014年に県庁の全職員(約4000人)を対象としてテレワークを導入するなどの成果を上げる。

**午後講演** 14時～15時半  
**ついに始まった東京の人口減少を地方はどうとらえるべきか? ~大都会の変化を知り、地方の課題解決に生かす~**  
2020年4月に最初の緊急事態宣言が発せられ、三密を避ける働き方として国からもテレワークの実施を求められる中、多くの職場が在宅勤務などのテレワークを経験した。そんな中、東京都の人口が減少に転じている。どのような手を打ってもほとんど効果が出てこなかった「東京への一極集中」が動き出した。人口の統計データを読み解き、この状況を今後の地方の課題解決にどうつなげていくかを考える。

**午前講演** 11時～12時半  
**LGBTQ当事者の現状—当事者の“生きづらさ”とは?**  
LGBTQに関する基礎知識や用語の解説。さらに、トランスジェンダー当事者である講師の体験談とともに、そのほかのLGBTQ当事者の現状を、データも交えてご紹介します。「LGBTQ当事者側から、世界はどの様に映っているのか?」を、体験をしていただくと同時に、地域や社会にある課題についてご説明します。

**国立大学法人**  
宮城教育大学 非常勤講師  
(性同一性障害/  
トランスジェンダー男性当事者)  
**勝又 崇政**

教育系ITコンサルティング会社を経て、国立大学法人宮城教育大学非常勤講師(担当:性・文化・ジェンダー)を務める傍ら、高校や大学・行政・企業等に於いてLGBTQに関する講演活動を行う。その他、立命館大学総合学術研究所にてLGBTQ研究を行うと同時に、就労移行支援員として障害者支援にも携わる。マイノリティ当事者/支援現場の目線に立った問題提起や解決策を提案している。

**午後講演** 14時～15時半  
**LGBTQに対する社会の取り組み—日本と世界の取り組み・動向とは?**  
午前講演の「LGBTQ当事者の現状・問題」を踏まえ、社会ではどのような取り組みが行われているのか、大学・行政・医療・など、様々な観点から、日本と世界の取り組み事例をご紹介します。最後に、1人1人がLGBTQフレンドリーな環境を築くために、すぐに実践できることをお伝えさせていただきます。

**午前講演** 11時～12時半  
**あなたの話が劇的に伝わる伝え方 ~相手の心を動かすコミュニケーション術~**  
「伝える」と「伝わる」は違います。相手との信頼感や絆を生み出していくのは、上手な「やり方」ではなく、心こもった「あり方」。言葉をもっと味方につけ、明日から使える「伝わる伝え方」のコツをご紹介します

**E-ComWorks株式会社 代表取締役**  
伝わる表現アドバイザー  
**山本 衣奈子**

高校時代から演劇に没頭し、大学在学中にロンドン大学に演劇留学。「伝える」と「伝わる」ことの重要性に注目し、卒業後はその関連性を実社会で検証すべく、30社以上に勤務。5万人を超える人との関わりから、円滑なコミュニケーションの極意を見出す。様々な現場で身につけた実践的なスキルをもとに、「伝わる」コミュニケーション術を確立。研修講師として全国を駆け回り「表現力」が多彩になるだけでなく、モチベーションも上がるというリピート依頼多数。

**午後講演** 14時～15時半  
**相手の心を掴み動かす表現術~「伝わる」プレゼンの極意~**  
たとえどんなに素晴らしい原稿があっても、それをしっかり「表現」できないと、相手に届けることはできません。「見せる」プレゼンから「魅せる」プレゼンへ、姿勢や声の出し方などを含め、「表現力」をトータルに磨いていきます。

お申込みはFAXまたはホームページにてお願いします

この用紙に記入してFAX  
03-6271-5036

全地勉

検索

http://www.zenchiben.com/

参加される講義の「現地」「オンライン」のどちらかに丸をし、本書をFAXしてください。

7月8日 (月)	午前講演 11時~12時半	参加方法 オンラインのみ	地方自治体における「結婚支援事業」の流れと現状	板本 洋子
	午後講演 14時~15時半	参加方法 オンラインのみ	「婚活」の目的や成果とは何か。地域の若者支援としての目線を	板本 洋子
7月9日 (金)	午前講演 11時~12時半	参加方法 オンラインのみ	「地域の未来は自分たちで創る!」~限界集落からの挑戦~	多田 朋孔
	午後講演 14時~15時半	参加方法 オンラインのみ	逆境をはねのけるビジョン構築と描いたビジョンを実現させるリーダーシップ	多田 朋孔
	午前講演 11時~12時半	参加方法 オンラインのみ	ソーシャルビジネスで地域課題を解決する方法	齋藤 潤一
	午後講演 14時~15時半	参加方法 オンラインのみ	地域で貢献する起業家を育成する方法	齋藤 潤一
	午前講演 11時~12時半	参加方法 現地 (オンライン)	コロナ禍の社会の特性に合わせて地方が生き残るには? ~テレワークとオンラインビジネス~	森本 登志男
	午後講演 14時~15時半	参加方法 現地 (オンライン)	ついに始まった東京の人口減少を地方はどうとらえるべきか? ~大都会の変化を知り、地方の課題解決に生かす~	森本 登志男
7月26日 (月)	午前講演 11時~12時半	参加方法 現地・オンライン	LGBTQ当事者の現状—当事者の“生きづらさ”とは?	勝又 栄政
	午後講演 14時~15時半	参加方法 現地・オンライン	LGBTQに対する社会の取り組み—日本と世界の取り組み・動向とは?	勝又 栄政
	午前講演 11時~12時半	参加方法 現地・オンライン	あなたの話が劇的に伝わる伝え方~相手の心を動かすコミュニケーション術~	山本 衣奈子
	午後講演 14時~15時半	参加方法 現地・オンライン	相手の心を掴み動かす表現術~「伝わる」プレゼンの極意~	山本 衣奈子

お名前	(フリガナ) フジバヤシ エイコ	電話番号	0942-30-9305
	藤本 詠子	FAX番号	0942-30-9720
ご住所	(〒830-8520) 久留米市城南町15番地3		
メールアドレス	[Redacted]		
所属	会派名・議会名等 久留米市議会 みらい久留米議員団		

定員次第、募集終了となりますので、お早目のお申し込みをお願いいたします。

**会場**  
【第一青山ビル (3階会議室)】  
半蔵門線 表参道駅A3口徒歩7分 東京都港区北青山3-3-7  
OR  
【Zoomによるオンライン講座】  
お申し込み受領し確認後にURLをお知らせします

**受講料**  
1講座 15,000円 (税込)  
受講料は「受講確認書」到着後、事前振込みになります。

- 1) FAXまたはホームページよりお申込みください。
  - 2) 事務局より「お申込み確認・参加費お支払方法」をメールまたはFAXいたします。
  - 3) 参加費のお振込みをお願いいたします。(振込手数料はご負担ください)
  - 4) 受講日の前週に受講票をメールまたはFAXでお届けいたします。
- ※領収書は当日お渡しとなります。宛名・但書のご希望はお申込み時にお知らせ下さい。  
※キャンセルは勉強会の7日前までにご連絡をお願いいたします。  
※講師・会場・日程につきましては、やむをえない理由で変更・中止になる場合もございます。



藤林詠子

転送されたメッセージ:

- > 差出人: 全国地方議会議員勉強会 <[zenchiben@senkyo-com.jp](mailto:zenchiben@senkyo-com.jp)>
- > 日時: 2021年7月20日 17:30:01 JST
- > 宛先: [REDACTED]
- > 件名: 2021年7月開催: 全国地方議会議員勉強会 (全地勉) お申込み確認と参加費お支払い方法のご案内
- >
- >
- > 藤林詠子様
- >
- > お世話になります。
- > 全国地方議会議員勉強会 (全地勉) 事務局 を担当する、イチニ株式会社でございます。
- >
- > この度は7月勉強会にお申込みいただき、誠にありがとうございます。
- > 下記の内容で正式なご予約となります。
- >
- > 請求書を添付ファイルにて送付させていただきますのでご査収ください。
- > 万が一、ファイルが開封できないなどの不都合がございましたら、
- > お手数ですがご一報いただければ幸いです。
- >
- > ※資料は講座終了後にご登録いただいたメールアドレスにお送りいたします。
- >
- >
- > 

---
- > ■お申込内容と URL
- > 

---
- > ■7月23日(金)
- > 【講師】森本 登志男氏
- > 【11時】コロナ禍の社会の特性に合わせて地方が生き残るには？
- > ～テレワークとオンラインビジネス～
- > <オンライン会場はこちら>

>

<https://us02web.zoom.us/j/81526793382?pwd=MUIvZFkwTFhyMXRaRFMyVVBSdEJF>

QT09

> ウェビナーID: [REDACTED]

> パスコード: [REDACTED]

>

>

> 【14時】 ついに始まった東京の人口減少を地方はどうとらえるべきか？

> ~大都会の変化を知り、地方の課題解決に生かす~

> <オンライン会場はこちら>

>

<https://us02web.zoom.us/j/82761486581?pwd=bkt1SU1sSG4xZGxPbjloV3dmdW9D>

Zz09

> ウェビナーID: [REDACTED]

> パスコード: [REDACTED]

>

>

> 料金: 30,000円(税込)

> 2021年7月23日(金)までに下記のご請求金額を指定口座に

> お振り込み下さいますようお願い申し上げます。

>

>

> ※ オンラインセミナーにはインターネット環境が必要です。

> ご用意・ご準備をお願いいたします。

>

> ▼zoom ウェビナー参加方法

>

[https://docs.google.com/document/d/1Wlks6hrz00ivXzc4lJ8gP8\\_mfViOURqGeW](https://docs.google.com/document/d/1Wlks6hrz00ivXzc4lJ8gP8_mfViOURqGeW)

[MA43uM8Mc/edit?usp=sharing](https://docs.google.com/document/d/1Wlks6hrz00ivXzc4lJ8gP8_mfViOURqGeW/MA43uM8Mc/edit?usp=sharing)

>

>

> ■請求書

>

> 請求書番号: 202107583

> お振込期日: 2021年7月23日(金)

>



> \_\_\_\_\_  
> **■お振込先について**

> ●振込先銀行口座：

> ・イチニ株式会社

> [REDACTED]

> [REDACTED]

> [REDACTED]

> ●銀行振込に際してのお願い

- > ・お振込み手数料はお客様のご負担とさせていただきます。
- > ・振込人名はお申込の法人名またはご担当者名でお願いいたします。
- > 異なる場合は、あらかじめご連絡ください。
- > ・お客様都合でのキャンセルの場合、ご返金のお振込み手数料は
- > お客様のご負担とさせていただきます。
- > 予めご了承の程、お願い致します。

> \_\_\_\_\_  
> **■領収書等の書類の発行について**

> ・領収書は、勉強会終了後にご登録メール宛にお送りいたします。

> ※領収証の宛名や但し書き等についてご指定がありましたら、  
> 当メール宛にご返信のうえ、お知らせください。

> \_\_\_\_\_  
> **■キャンセル料のお支払について**

> =====ご注意ください =====

> お申込のキャンセル（取消）については次のキャンセル料を申し受けます。

> ※ご入金前であってもキャンセル料を申し受けます。

> ・勉強会の7日前～当日まで 100%

> ー

> .....  
> ●全国地方議会議員勉強会受付

- > 月曜日～金曜日 10:00～19:00 (土日祝日及び夏季休暇、年末年始は除きます)
- > 本メールにお心当たりが無い場合には、お手数ですがその旨を冒頭にご記入の上、
- > 本メールをそのままご返信ください。
- > その他ご不明な点がございましたら場合もご遠慮なくお問合せください。
- > なお弊社休業日にいただきましたお問い合わせにつきましては、
- > 翌営業日に回答させていただきます。
- > .....
- > ■■運営会社
- > ■■イチニ株式会社
- > ■■〒107-0061 東京都港区北青山 3-3-7 第一青山ビル 3階
- > ■■Tel 03-6271-5433 Fax 03-6271-5036
- > ■■<http://www.zenchiben.com/>
- > ■■Mail : [zenchiben@senkyo-com.jp](mailto:zenchiben@senkyo-com.jp)

代表者



## 支 出 書

決定日：令和3年7月21日

支 出 金 額	770 円
支 出 科 目	事務費
支 出 先	福岡銀行 久留米市庁内出張所
支 出 年 月 日	令和3年7月21日
<p>摘 要</p> <p>振込手数料</p> <p>研修参加費の振込手数料</p> <p>内 容：コロナ禍の社会の特性に合わせて地方が生き残るには？ ：ついに始まった東京の人口減少を地方はどうとらえるべきか？</p> <p>開催日：7月23日（金） 11時～12時30分 14時～15時30分</p> <p>場 所：オンライン研修</p> <p>運 営：全国地方議会議員勉強会</p> <p>受 講：藤林 詠子</p>	

## 請 求 書

			¥	7	7	0
--	--	--	---	---	---	---

ただし、振込手数料として

上記の金額を請求いたします。

令和3年7月21日

みらい久留米議員団

代表者 藤林 詠子 様

みらい久留米議員団

氏名 藤林 詠子



## 領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和3年7月21日

みらい久留米議員団

代表者 藤林 詠子 様

みらい久留米議員団

氏名 藤林 詠子



**ふくぎんキャッシュサービス**  
ご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます。手数料は決済  
裏面のご案内もごらんください。 宛先を  
お間違いなくお申し込みください。

印紙税申告納  
付につき福岡

年 月 日 お取扱時間 お取扱店 登録  
030721 13:28 07260 税務署承認済

取引銀行番号 取引店番号 科目 □ 口座番号

お取引内容 お取扱金額

振込 \* \* \*

お取扱番号 コード お取扱後残高

132 \* \* \*

お取扱金額種(枚)  
(ご案内) 03万円 00万円 00万円 00万円  
0万円 0万円 0万円 0万円 0万円 0万円

お受取人  
[Redacted]

イチニコ様  
ご依頼人  
フルメジカ カイキイン ミライフルメジカインタ  
ン フジ ハヤシ エイコ 様  
電話番号 0942309305  
普通番号 1030  
振込金額 ￥30,000  
振込手数料 ￥770  
おつり ￥0

福岡銀行

原本は研究費に添付

政務調査・政務活動に最適！受講満足度94%の実績

現地とオンラインで  
開催決定!!

# 全国地方議会議員勉強会

東京8表参道

2021年

# 7月5日 9日 23日 26日 30日

7月5日(月)

午前講演  
11時～12時半

## 地方自治体における「結婚支援事業」の流れと現状

かつての農業後継者「嫁不足対策」は、今や少子化対策のひとつ「結婚支援事業」として全国自治体で展開されています。地域活性化への大きな期待のかかる事業でありながら、結婚は個人の選択の自由というセンシティブな問題です。現状を理解し、時代にそった支援の在り方を考えてみたいと思います。

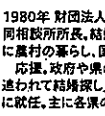


NPO法人  
全国地域結婚支援センター代表  
**板本 洋子**

午後講演  
14時～15時半

## 「婚活」の目的や成果とは何か。地域の若者支援としての目線を

結婚支援事業は「少子化対策」になっているでしょうか。皆様の地域の「婚活事業」や、各地の事業現場での課題を把握し、新たな視点を考えてみませんか。



1980年 財団法人日本青年結婚相談所設立の担当、84年から同相談所所長、結婚紹介の他、全国の結婚支援事業に関わる。主に農村の暮らし、国際結婚、地域の若者・女性問題の視点で調査応援。政府や県の少子化問題関連の各種委員、著書に「結婚して進んで結婚探し」など多数。2012年よりNPO法人を設立、代表に就任。主に各県の支援事業アドバイザー。

7月9日(金)

午前講演  
11時～12時半

## 「地域の未来は自分たちで創る!」～限界集落からの挑戦～

廃村寸前の限界集落が震災復興を機にボランティアや移住者を受け入れて限界集落を脱却し、コロナ禍でもYouTubeなどを活用して地域のブランド米を完売するまでになった実例を踏まえて、地に足のついた現場主義の地域づくりに関するポイントをお伝えします。

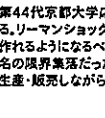


特定非営利活動法人  
地域おこし理事・事務局長  
内閣府 地域活性化伝達師  
総務省 地域力創造アドバイザー  
**多田 朋孔**

午後講演  
14時～15時半

## 逆境をはねのけるビジョン構築と描いたビジョンを実現させるリーダーシップ

人口減少・コロナ禍など、近年は先の見えない激動の時代で多くの人たちが苦境に立たされています。本講演では廃村寸前の限界集落が「人が失墜するビジョン」を持ってこころで、逆境をはねのけて再生した例を深掘りしつつ、ビジョンを作る際に、絵に描いた餅にならず実現させるためのポイントをお伝えします。



第44代東京都庁副団長、京都大学文学部卒業後会社員となる。リマンショックを機に、長い目で見たら自分で将来食べ物を作れるようになるべきだと思ふようになり、2010年に当時6世帯13名の限界集落だった地谷集落に家族で移住。自身でも米、野菜を生産・販売しながら地域おこしに取り組む。

7月2日(月)

午前講演  
11時～12時半

## ソーシャルビジネスで地域課題を解決する方法

宮崎県や鹿児島県など、全国の地方創生プロジェクトの成功事例を紹介します。皆様の自治体で何をしたら、どのようなビジネスを支援したら地域活性化に繋がるのかを具体的にご紹介します。

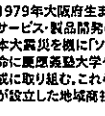


特定非営利活動法人まちづくりGIFT 代表理事  
一般財団法人ごみ地域づくり推進機構 代表理事  
AGRI-ST株式会社 代表取締役  
東海学院大学大学院 非常勤講師  
**齋藤 潤一**

午後講演  
14時～15時半

## 地域で貢献する起業家を育成する方法

現在、全国各地の地方自治体と連携して起業家育成に取り組んでいます。自然体験一体型の起業家育成「日向ドラゴンアカデミー」、限界集落で開講する「どがわ里山学校」、宮崎市の新規就農講座「創る農業塾」、京都府南丹市のローカルベンチャースクール、茨城県東北ビジネス創出支援事業、東北ローカルベンチャースクールなどを紹介し、先達の取り組みをご紹介します。



1979年大阪府生まれ。米国シリコンバレーのITベンチャー企業でサービス・製品開発の責任者として従事。帰国後、2011年の東日本大震災を機に「ソーシャルビジネスで地域課題を解決する」を使命に東原義塾大学や全国各地の地方自治体と連携して起業家育成に取り組む。これらの実業が評価され、2017年4月新潟県佐渡島が設立した地域商社「中村財団」の代表理事に就任。

7月3日(金)

午前講演  
11時～12時半

## コロナ禍の社会の特性に合わせて地方が生き残るには? ～テレワークとオンラインビジネス～

新型コロナの感染拡大が1年を超えて長期化し、経済活動や地域社会に甚大な影響を及ぼしている。これらでの常態化するような行動変容が生活や仕事に求められる中、それまでも課題が山積みであった地方はどうなっていくのか? コロナ禍の襲来に先立つこと6年、2014年に佐賀県庁の全職員4000人にテレワークを導入した開拓隊が、目の前の未曽有のピンチを千載一遇のチャンスに変えていくポイントを、事例と共に紹介します。

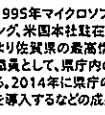


総務省委嘱地域情報化アドバイザー  
同 テレワークマネージャー  
キャリアシフト株式会社 代表取締役  
**森本 登志男**

午後講演  
14時～15時半

## ついに始まった東京の人口減少を地方はどうとらえるべきか? ～大都會の変化を知り、地方の課題解決に生かす～

2020年4月に最初の緊急事態宣言が発せられ、三密を避ける働き方として国からもテレワークの実施を求められる中、多くの職場が在宅勤務などのテレワークを模索した。そんな中、東京市の人口が減少に転じている。どのような手を打ってもほとんど効果が出てこなかった「東京への一極集中」が動き出した。人口の統計データを深読みし、この状況を今後の地方の課題解決にどうつなげていくかを考える。



1995年マイクロソフト株式会社に入社。Office製品のマーケティング、米国本社駐在、事業開発部長などを務め、2011年、公募により佐賀県の高情報活用推進(CIO)に就任。地方自治体の常勤職員として、県庁内の情報化を推進し、地域でのIT活用を推進する。2014年に県庁の全職員(約4000人)を対象としてテレワークを導入するなどの成果を上げる。

7月6日(月)

午前講演  
11時～12時半

## LGBTQ当事者の現状—当事者の“生きづらさ”とは?

LGBTQに関する基礎知識や用語の解説。さらに、トランスジェンダー当事者である講師の体験談とともに、そのほかのLGBTQ当事者の現状を、データも交えてご紹介します。「LGBTQ当事者側から、世界はどの様に映っているのか?」を体験をしていただくと同時に、地域や社会にある障壁についてご説明します。

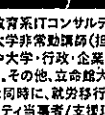


国立大学法人  
宮城教育大学 非常勤講師  
(性同一性障害/  
トランスジェンダー男性当事者)  
**勝又 栄政**

午後講演  
14時～15時半

## LGBTQに対する社会の取り組み—日本と世界の取り組み・動向とは?

午前講演の「LGBTQ当事者の現状・問題」を踏まえ、社会ではどのような取り組みが行われているのか。大学・行政・医療・など、様々な観点から、日本と世界の取り組み事例をご紹介します。最後に、1人1人がLGBTQフレンドリーな環境を築くために、すぐに実践できることをお伝えさせていただきます。



教育系ITコンサルティング会社を経て、国立大学法人宮城教育大学非常勤講師(担当:性・文化・ジェンダー)を務める傍ら、高校や大学・行政・企業等に向けてLGBTQに関する講演活動を行う。その他、立命館大学総合学術研究科にてLGBTQ研究を行うと同時に、就労移行支援員として障害者支援にも携わる。マイノリティ当事者/支援現場の目線に立った問題提起や解決策を提案している。

7月0日(金)

午前講演  
11時～12時半

## あなたの話が劇的に伝わる伝え方～相手の心を動かすコミュニケーション術～

「伝える」と「伝わる」は違います。相手との信頼感や絆を生み出していくのは、上手な「やり方」ではなく、心のこもった「あり方」。言葉をもっと味方に付け、明日から使える「伝わる伝え方」のコツをご紹介します

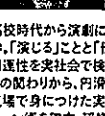


E-ComWorks株式会社 代表取締役  
伝わる表現アドバイザー  
**山本 衣奈子**

午後講演  
14時～15時半

## 相手の心を掴み動かす表現術～「伝わる」プレゼンの極意～

たとえどんなに素晴らしい原稿があっても、それをしっかり「表現」できないと、相手に届けることはできません。「見せる」プレゼンから「魅せる」プレゼンへ。姿勢や声の出し方などを含め、「表現力」をトータルに磨いていきます。



高校時代から演劇に没頭し、大学在学中にロンドン大学に演劇留学。「演じる」と「伝える」ことの関係性に注目し、卒業後はその関連性を実社会で検証すべく、30社以上に勤務。5万人を超える人と関わり、円滑なコミュニケーションの極意を見出す。様々な現場で身につけた実践的なスキルをもとに、「伝わる」コミュニケーション術を確立。研修講師として障害者支援にも携わる。マイノリティ当事者/支援現場の目線に立った問題提起や解決策を提案している。

この用紙に記入してFAX  
03-6271-5036

全地勉

検索

http://www.zenchiben.com/

参加される講義の「現地」「オンライン」のどちらかに丸をし、本書をFAXしてください。

7月5日 (月)	午前講演 11時~12時半	参加方法 オンラインのみ	地方自治体における「結婚支援事業」の流れと現状	板本 洋子
	午後講演 14時~15時半	参加方法 オンラインのみ	「婚活」の目的や成果とは何か。地域の若者支援としての目線を	板本 洋子
7月9日 (金)	午前講演 11時~12時半	参加方法 オンラインのみ	「地域の未来は自分たちで創る!」~限界集落からの挑戦~	多田 朋孔
	午後講演 14時~15時半	参加方法 オンラインのみ	逆境をはねのけるビジョン構築と描いたビジョンを実現させるリーダーシップ	多田 朋孔
	午前講演 11時~12時半	参加方法 オンラインのみ	ソーシャルビジネスで地域課題を解決する方法	齋藤 潤一
	午後講演 14時~15時半	参加方法 オンラインのみ	地域で貢献する起業家を育成する方法	齋藤 潤一
7月	午前講演 11時~12時半	参加方法 現地・オンライン	コロナ禍の社会の特性に合わせて地方が生き残るには? ~テレワークとオンラインビジネス~	森本 登志男
	午後講演 14時~15時半	参加方法 現地・オンライン	ついに始まった東京の人口減少を地方はどうとらえるべきか? ~大都会の変化を知り、地方の課題解決に生かす~	森本 登志男
7月26日 (月)	午前講演 11時~12時半	参加方法 現地・オンライン	LGBTQ当事者の現状—当事者の“生きづらさ”とは?	勝又 栄政
	午後講演 14時~15時半	参加方法 現地・オンライン	LGBTQに対する社会の取り組み—日本と世界の取り組み・動向とは?	勝又 栄政
	午前講演 11時~12時半	参加方法 現地・オンライン	あなたの話が劇的に伝わる伝え方~相手の心を動かすコミュニケーション術~	山本 衣奈子
	午後講演 14時~15時半	参加方法 現地・オンライン	相手の心を掴み動かす表現術~「伝わる」プレゼンの極意~	山本 衣奈子

お名前	(フリガナ) 藤本 詠子	電話番号	0942-30-9305
		FAX番号	0942-30-9720
ご住所	(〒830-8520) 久留米市城南町15番地3		
メール アドレス	[Redacted]		
所属	会派名・議会名等 久留米市議会 みらい久留米議員団		

定員次第、募集終了となりますので、お早目のお申し込みをお願いいたします。

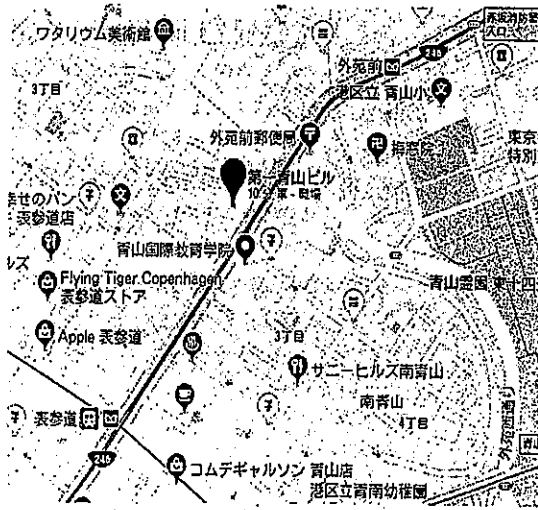
会場

【第一青山ビル (3階会議室)】  
半蔵門線 表参道駅A3口徒歩7分 東京都港区北青山3-3-7  
or  
【Zoomによるオンライン講座】  
お申し込み受領し確認後にURLをお知らせします

受講料

1講座 15,000円 (税込)  
受講料は「受講確認書」到着後、事前振込みになります。

- 1) FAXまたはホームページよりお申込みください。
  - 2) 事務局より「お申込み確認・参加費お支払方法」をメールまたはFAXいたします。
  - 3) 参加費のお振込みをお願いいたします。(振込手数料はご負担ください)
  - 4) 受講日の前週に受講票をメールまたはFAXでお届けいたします。
- \*領収書は当日お渡しとなります。宛名・但書のご希望はお申込み時にお知らせ下さい。  
\*キャンセルは勉強会の7日前までにご連絡をお願いいたします。  
\*講師・会場・日程につきましては、やむをえない理由で変更・中止になる場合もございます。



代表者



## 支 出 書

決定日：令和3年7月21日

支 出 金 額	25,000 円
支 出 科 目	研 修 費
支 出 先	株式会社地方議会総合研究所
支 出 年 月 日	令和3年7月21日
<p>摘 要</p> <p>研修参加費として</p> <p>内 容：保育所の質を確保するために議員ができること ：指定管理者制度と公共施設の再編等における議会の役割</p> <p>開催日：7月30日（金）10時～13時 14時～17時</p> <p>場 所：オンライン研修</p> <p>主 催：（株）地方議会総合研究所</p> <p>受 講：藤林 詠子</p>	



## 請 求 書

	¥	2	5	0	0	0
--	---	---	---	---	---	---

ただし、研修費（研修参加費）として

上記の金額を請求いたします。

令和3年7月21日

みらい久留米議員団

代表者 藤林 詠子 様

みらい久留米議員団

氏名 藤林 詠子



## 領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和3年7月21日

みらい久留米議員団

代表者 藤林 詠子 様

みらい久留米議員団

氏名 藤林 詠子



**ご利用控**

毎度ご利用いただきありがとうございます。手数料は別項  
裏面のご案内もごらんください。宛先を明記して表  
示致します。

印紙税申告納

付につき福岡

年月日 お取扱時間 お取扱店 税務署承認済  
030721 1330 07260

取引銀行番号 取引店番号 科目 口座番号

お取引内容 お取扱金額  
振込 \* \* \*

お取引後残高  
お取引コード 134 \* \* \*

お取扱金額(枚)  
〔ご案内〕 02万円 01万円 00万円 00万円  
0円 0円 0円 0円 0円 0円

お受取人

カ)チホウキ カイソウゴ ウケンキウシ ヨ 様

ご依頼人  
フルメジカ カイキ イン ミライフルメキ インタ  
ン フジ ハ ヤシ イコ 様  
電話番号 0942309305  
通金手続 1031  
振込手数料 ¥25,000  
お振込 ¥550  
お振替 ¥0

福岡銀行

【オンライン講座】

7月30日(金)

議員・職員のための

# 公共施設・保育所に 自治体はどう関わるべきか

～指定管理者制度・保育所のあり方・公共施設の再編～



講師：幸田 雅治  
【神奈川県法学部教授・弁護士】

自治省入省、内閣官房内閣審議官（地方分権一括法案担当）、自治省次官官房国際室長、総務省自治行政局行政課長、総務省消防庁国民保護防災部長等を経て、神奈川県法学部教授、弁護士、国弁連では自治体等連携センター委員、所有者不明土地問題ワーキング委員など。主な著書に「行政不服審査法の使いかた」、「地方自治論」、「深刻化する空き家問題」等多数。

◆10:00～13:00

保育所のあり方について自治体職員が議員からできること

1. 保育の質とは
2. 日本の保育所の実態
3. 横浜方式による弊害の全国への波及
4. 徹底した指導監査の必要性
5. 保育士の給料を上げることが何よりも重要
6. 議員による保育所に関する質疑と執行部への資料要求

◆14:00～17:00

## 指定管理者制度と公共施設の再編等における議会の役割

1. 公共経営とは
2. 指定管理者制度における議会の役割  
(制度採用の是非、予算、モニタリング等)
3. TSUTAYA 図書館の惨状
4. 指定管理者基本条例案
5. 公共施設の再編・多機能化を進める際の住民合意形成のあり方
6. 公共施設に関する議会・議員の役割

(株)地方議会総合研究所

お申込みはホームページからお願いいたします。

議会総研

検索

※ホームページからお申込みいただけない場合は、  
下記FAX申込書にご記入の上、事務局宛にお送り下さい。

<https://www.gikaisoken.jp>

参加希望講座のチェックボックスに  
 をお願いいたします。

FAX 申込書 ➡ 03-6912-2280

フリガナ	フジバセシエイ
お名前	藤林 詠子
所属議会名	久留米市議会
領収書 お宛名	久留米市議会 久留米議員団 藤林 詠子
ご住所	(〒830 - 8520 ) 久留米市城南町15番地3 久留米市議会事務局
TEL	(0942) 30 - 9305
FAX	(0942) 30 - 9720
E-mail	



7月30日(金)10:00 ~ 13:00

保育所の質を  
確保するために  
議員ができること



7月30日(金)14:00 ~ 17:00

指定管理者制度と  
公共施設の再編等における  
議会の役割

※この講座は

オンラインセミナー

のみの開催です。

※必ずE-mailをご記入ください。

受講料

各講座受講 15,000円(税込)

2講座受講 25,000円(税込)

開催場所

ご自宅で!

事務所で!

インターネット環境のある

どこでもご参加いただけます!

★キャンセルは7日前までにメールまたはFAXにてご連絡ください。  
※お申込み後、事務局から受講確認書をメールまたはFAXにてご送付させていただきます。

※受講確認書をご覧いただき、事前に受講料のお振込みをお願いいたします。お振込みを確認後資料・パスワードをお送りいたします。

※お一人様につき1つの講座の申し込みが必要です。

1つの講座の申し込みで複数人が視聴することはできません。

受講確認書メールの場合は

議会事務局

[gikai@city-kurume.fukuoka.jp](mailto:gikai@city-kurume.fukuoka.jp)

にお願います

FAXの場合は上記にFAXお願います

お問い合わせ・事務局

※詳細はオモテ面か当研究所ホームページをご覧ください。

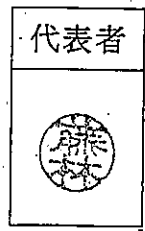
(株)地方議会総合研究所

112-0011 東京都文京区千石 2-34-6

<https://www.gikaisoken.jp>

TEL 03-6912-1930 FAX 03-6912-2280

三井物産



## 支 出 書

決定日：令和3年7月21日

支 出 金 額	550 円
支 出 科 目	事務費
支 出 先	福岡銀行 久留米市庁内出張所
支 出 年 月 日	令和3年7月21日
<p>摘 要</p> <p>研修参加費として</p> <p>内 容：保育所の質を確保するために議員ができること ：指定管理者制度と公共施設の再編等における議会の役割</p> <p>開催日：7月30日（金） 10時～13時 14時～17時</p> <p>場 所：オンライン研修</p> <p>主 催：（株）地方議会総合研究所</p> <p>受 講：藤林 詠子</p>	

## 請 求 書

			¥	5	5	0
--	--	--	---	---	---	---

ただし、振込手数料として

上記の金額を請求いたします。

令和3年7月21日

みらい久留米議員団

代表者 藤林 詠子 様

みらい久留米議員団

氏名 藤林 詠子



## 領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和3年7月21日

みらい久留米議員団

代表者 藤林 詠子 様

みらい久留米議員団

氏名 藤林 詠子



ふくぎんキャッシュサービス  
ご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます。手帳明細書  
裏面のご案内もごらんください。税をまとめて表  
示します。

印紙税申告納

付につき福岡

税務署承認済

年 月 日 お取扱時間 お取扱店 振替

030721 13時30分 07260

取引銀行番号 取引店番号 科目 口座番号

お取引内容

振込

お取扱金額

お取扱後残高

お取扱金種(枚)

(ご案内) 02千円 01千円 00千円 00千円

0千円 0千円 0千円 0千円 0千円 0千円

お受取人

カ)子ホウキ カイソウゴウケンキウシヨ様

ご依頼人

クルメシギ カイキ イン ミライクルメキ インタ

ン フシハ ヤシ IIC 様

電話番号 0942309305

替り通金 1031

振込金額 ￥25,000

おつり ￥550

手数料 ￥0

福岡銀行

原本は研修費に添付

【オンライン講座】

7月30日(金)

議員・職員のための

# 公共施設・保育所に 自治体はどう関わるべきか

～指定管理者制度・保育所のあり方・公共施設の再編～



講師：幸田 雅治

【神奈川県大学法学部教授・弁護士】

自治省入省、内閣官房内閣審議官（地方分権一括法案担当）、自治省大臣官房国際室長、総務省自治行政局行政課長、総務省消防庁国民保護防災部長等を経て、神奈川大学法学部教授・弁護士、目弁連では自治体等連携センター委員、所有者不明土地問題ワーキング委員など。主な著書に「行政不服審査法の使いかた」、「地方自治論」「深刻化する空き家問題」等多数。

◆10:00～13:00

保育の質を向上させるために議員が出来ること

1. 保育の質とは
2. 日本の保育所の実態
3. 横浜方式による弊害の全国への波及
4. 徹底した指導監査の必要性
5. 保育士の給料を上げることが何よりも重要
6. 議員による保育所に関する質疑と執行部への資料要求

◆14:00～17:00

## 指定管理者制度と公共施設の再編等における議会の役割

1. 公共経営とは
2. 指定管理者制度における議会の役割  
(制度採用の是非、予算、モニタリング等)
3. TSUTAYA 図書館の惨状
4. 指定管理者基本条例案
5. 公共施設の再編・多機能化を進める際の住民合意形成のあり方
6. 公共施設に関する議会・議員の役割

(株)地方議会総合研究所



お申込みはホームページからお願いいたします。

議会総研

検索

※ホームページからお申込みいただけない場合は、  
下記FAX申込書にご記入の上、事務局宛にお送り下さい。

<https://www.gikaisoken.jp>

参加希望講座のチェックボックスに  
 をお願いいたします。

FAX 申込書 ➡ 03-6912-2280

フリガナ	フジハヤシエイ
お名前	藤林 詠子
貴議会名	久留米市議会
領収書 お宛名	久留米市議会 みらい久留米議員団 藤林 詠子
ご住所	(〒830 - 8520 ) 久留米市城南町15番地3 久留米市議会事務局
TEL	(0942) 30 - 9305
FAX	(0942) 30 - 9720
E-mail	



7月30日(金)10:00 ~ 13:00

保育所の質を  
確保するために  
議員ができること



7月30日(金)14:00 ~ 17:00

指定管理者制度と  
公共施設の再編等における  
議会の役割

※この講座は

オンラインセミナー

のみの開催です。

※必ずE-mailをご記入ください。

★キャンセルは7日前までにメールまたはFAXにてご連絡ください。  
※お申込み後、事務局から受講確認書をメールまたはFAXにてご送付させていただきます。

※受講確認書をご覧いただき、事前に受講料のお振込みをお願いいたします。お振込みを確認後資料・パスワードをお送りいたします。

※お一人様につき1つの講座の申し込みが必要です。

1つの講座の申し込みで複数人が視聴することはできません。

受講料

各講座受講 15,000円(税込)

2講座受講 25,000円(税込)

開催場所

ご自宅で!

事務所で!

インターネット環境のある

どこでもご参加いただけます!

受講確認書メールの場合は

議会事務局

[gikai@city-kurume.fukuoka.jp](mailto:gikai@city-kurume.fukuoka.jp)

にお願ひします

FAXの場合は上記にfaxお願ひします

お問い合わせ・事務局

※詳細はオモテ面か当研究所ホームページをご覧ください。

(株)地方議会総合研究所

112-0011 東京都文京区千石 2-34-6

<https://www.gikaisoken.jp>

TEL 03-6912-1930 FAX 03-6912-2280

三井物産

代表者



## 支 出 書

決定日：令和3年7月26日

支 出 金 額	2,398円
支 出 科 目	事務費
支 出 先	久留米市
支 出 年 月 日	令和3年7月26日
<p>摘 要</p> <p>5月分 タブレット端末通信料として 会派議員2名分 (2,398円×2分の1=1,199円)×2名分</p>	

## 請 求 書

		¥	2	3	9	8
--	--	---	---	---	---	---

ただし、事務費（5月分タブレット端末通信料 2名分）として  
上記の金額を請求いたします。

令和3年7月26日

みらい久留米議員団  
代表者 藤林 詠子 様

みらい久留米議員団  
代表者 藤林 詠子



## 領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和3年7月26日

みらい久留米議員団  
代表者 藤林 詠子 様

みらい久留米議員団  
代表者 藤林 詠子



納入通知書兼領収書

〒 830-0022
住所 福岡県久留米市城南町15-3
みらい久留米議員団 代表者 藤林 詠子
様

令和 03 年度 所属 600100 議会事務局総務課

会計 01 款 22 項 06 目 04 節 01

細節 08 自己負担金

細々節

上記のとおり納入してください。

久留米市長

令和 3 年 6 月 18 日

大久保 勉



金額	¥2,398円
納期限	令和 3 年 7 月 30 日
摘要	5月分タブレット端末通信料(2名・政務活動費負担分) @1,199円×2名=2,398円

上記のとおり納入しました。

(納入者保管)



# 請求書

No.SEH21060002345  
発行日:2021年06月18日

〒150-8575  
福岡県久留米市城南町15-3

久留米市長 様

お支払期限: 2021年 07月 30日

下記のとおりご請求申し上げます。

尚、振込手数料は貴社にてご負担をお願いします。

お支払い方法: 弊社指定口座振込

〒812-0038  
福岡県福岡市博多区祇園町7-20  
博多祇園センタープレイス10階  
株式会社ティーガイア  
専務執行役員 九州支社長 福島 守司  
TEL 092-283-7604

口座名義: 株式会社ティーガイア

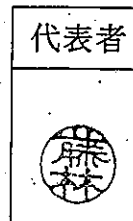
御請求金額	¥118,558
-------	----------

請求項目	数量	課税対象(外税)	消費税			合計
NTTドコモ docomo利用料(5月利用分)	1	¥100,280	¥10,028			¥110,308
タブレット修理費用	1	¥7,500	¥750			¥8,250
合計		¥107,780	¥10,778	¥0	¥0	¥118,558

備考  
久留米市議会(46台)

タブレット端末1台あたりの金額明細

契約者	利用月	通信事業者	内訳種目	金額	備考
久留米市	5月分	NTTドコモ(docomo)	基本使用料	3200	データプラン(スマホ/タブ)定期無 通信料9,438円含む。
			基本使用料	-980	基本使用料割引額
			Xiパケット通信料	247	Xiパケット通信料[一般] 82,354KB(0.1GB)
			無料通信料(当月)	-247	共有無料パケット通信適用額
			付加機能使用料	300	spモード利用料
			付加機能使用料	500	ケータイ補償サービス(500円コース)
			付加機能使用料	-500	ケータイ補償サービス初回申込割引料
			付加機能使用料	250	あんしんマネージャー
			付加機能使用料	-550	付加機能使用料割引額
			ユニバーサルサービス料	3	ユニバーサルサービス料/基本 1番号あたり3円のご請求となります
			ユニバーサルサービス料	-3	基本使用料割引額
			消費税	178	消費税等相当額(合計) 合算表示の料金合計×10%
			小計	2398	



## 支 出 書

決定日：令和3年7月27日

支 出 金 額	18,000 円
支 出 科 目	研 修 費
支 出 先	NPO法人多摩住民自治研究所
支 出 年 月 日	令和3年7月27日
<p>摘 要</p> <p>研修参加費として</p> <p>内 容：コロナ後の地方自治体をどうする？ デジタル改革関連法と地方自治・地方議会のこれから</p> <p>開催日：令和3年8月3日（火）、8月4日（水）</p> <p>主 催：NPO法人多摩住民自治研究所</p> <p>開催場所：オンライン受講</p> <p>受 講：藤林 詠子</p>	

## 請 求 書

	¥	1	8	0	0	0
--	---	---	---	---	---	---

ただし、研修費（研修参加費）として

上記の金額を請求いたします。

令和3年7月27日

みらい久留米議員団

代表者 藤林 詠子 様

みらい久留米議員団

氏名 藤林 詠子



## 領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和3年7月27日

みらい久留米議員団

代表者 藤林 詠子 様

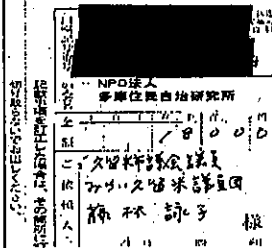
みらい久留米議員団

氏名 藤林 詠子





# ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
03-07-27	74174	A93130006
取扱店	クルメテュウアウトオリ	
払込口座	00120-4	559389
払込金額	*18,000	料金 *0
		<b>振替受付票</b> 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)
入金額	*18,000	
おつり	*0	
1月に各種料金を改定します。詳細は当行WEBサイトをご覧ください。		

印紙税申告納付につき趣向  
 税務署承認済

多摩研 第43回

Change!  
その先に地方政府への道

多摩住民自治研究所  
創立50周年

50  
th Anniversary  
50th Anniversary  
taimaken  
Institute of Local Self-Government in the Kanto-Region  
founded 1972

# 議員の学校 オンライン (Zoom)

8/3 (火)・4 (水)

## ◆集中講義

デジタルトランスフォーメーション(DX)と地方自治  
～情報主権を奪われないために

## ◆シリーズ講義(1)

保健医療、生活の貧困化と福祉、追い込まれた学校・社会教育…  
—いま、直面する課題に地方議会はどう向き合うのか

## ◆実践報告と提言

私がみてきた地方議会、  
私が考えるこれからの地方議会のあり方

多摩研・創立50周年

## 「議員の学校」は、新しいステージに立ちます

1971年に創立された多摩住民自治研究所—多摩研は、創立50周年を迎えました。多摩研は、「権利を目的にしない市民自治の法人」として、日本国憲法に基づき地方自治の構築を基本に、100周年に向かって新たなステージに立つこととなります。

そこで、43回目を迎える議員の学校では、参加者全員と共につくる学校として、次の3本の柱を立てて新しいステップを踏み出すことにいたしました。

- I 直面する課題の解決への民主的・科学的・実践的な展望をひらく  
住民と自治体と議会が直面する課題について、基本から解決への道を提言します。講師には、それぞれの分野の第一線の研究者・実践者の登場を実現していきます。参加者の要望に応えつつ、必要な資料の提供に積極的にとりくみます。
- II 住民と共に歩む地方議会を旨として、理論と実践的経験から深く学び合う  
「ジェンダー平等」などの地方議会も新たな段階に入りました。「講義」で日本国憲法に基づく民主的な議会への理論を確かなものとし、「議員経験者の報告・提言」から、失敗や成果、到達点を学び合い、さらに全員参加のグループワークで率直に討論し、学びを深めます。
- III これまで確立してきた原則を守り、さらに発展させていきます。  
◇性別・年齢・議員としての経歴に関係なく、個人と政党会派のちがいを認め合い、対等に楽しく学び合います。  
◇参加者の要望・意見・提言による学校運営につとめます。

NPO法人  
多摩住民自治研究所

E-mail ● [smajiken1972@space.ocn.ne.jp](mailto:smajiken1972@space.ocn.ne.jp)

TEL 042-586-7651

新人議員・もつと学びたい方！地方自治についての課題を基本から実践まで、丸ごと学べる2日間！  
コロナ後の地方自治体をどうする？

デジタル改革関連法と地方自治・地方議会のこれから

議員の学校

コロナ後の地方自治体をどうする!?

2021 8/3(水)・4(木)

デジタル改革関連法と地方自治・地方議会のこれから

● 日程 8月3日(水)・4日(木)

◆開会のあいさつ 13:00~13:10

◆集中講義 13:10~15:10 (講義100分・質疑応答20分)

都道府県・政令市議会議員：10,000円  
その他：7,000円

## デジタルトランスフォーメーション(DX)と地方自治 ~情報主権を奪われないために

講師：自藤 博行氏(専修大学教授)



2021年5月に、デジタル庁設置法をはじめとするデジタル改革関連法が制定されました。「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」とともに、地方自治に壊滅的な影響を与える内容となっています。国民・住民の基本的な人権の保障などは無視した、国の統治と地方自治のあり方をデジタル化によって徹底的に転形(トランスフォーメーション)する内容です。たとえば個人情報をも民間企業にとって使い勝手がよいものとするため、個人情報保護の条例規制は邪魔者扱いされ、その事務は国に一元化されます。マイナンバー制度の最大限の「活用」はもちろんですが、すべての施策が国と自治体の情報システムの共同化または集約化を不可欠とする「デジタル社会」の形成を目的とするものになっています。さあ、人権保障、民主主義・地方自治を守り育てるために、情報主権・デジタル主権のあり方をみんなで考えてみましょう。

◆自藤 博行(しらふじ・ひろゆき)

■1952年、三重県生まれ。名古屋大学法学研究科博士課程単位取得満期退学。札幌学院大学助教授を経て、現職。専門は行政法・地方自治法、警察法。一貫して憲法が保障する地方自治の実現の立場に立って、積極的な発言と行動。

■単著・共著『転形期における行政と法の支配の省察』(2021年、法律文化社)、『「公共私」・「広域」の連携と自治の課題』(2021年、自治体研究社)、『デジタル化でどうなる暮らしと地方自治』(2021年、自治体研究社)、『官僚制改革の行政法理論』(2020年、日本評論社)、『地方自治法と住民 判例と政策』(2020年、法律文化社)、『「自治体戦略2040構想」と地方自治』(2019年、自治体研究社)、『地方自治法への招待』(2017年自治体研究社)、『現代行政法の基礎理論』(2016年、日本評論社)、『新しい時代の地方自治像の探究』(2013年、自治体研究社)、『行政法の原理と展開』(2012年、法律文化社)、『3・11と憲法』(2012年、日本評論社)、『新基本法コンメンタール 地方自治法』(2011年、日本評論社)他多数。

◆実践報告と提言 15:25~17:25 (講義100分・質疑応答20分)

都道府県・政令市議会議員：10,000円  
その他：7,000円

## 私がみてきた地方議会、 私が考えるこれからの地方議会のあり方



講師：岩永 ひさか氏(多摩市議会議員)

◆岩永 ひさか(いわなが・ひさか)

■1977年兵庫県生まれ。中央大学法学部卒業後、中小企業金融公庫に勤務。2002年4月の多摩市議会議員補欠選挙で当選、以降6回連続当選(2021年で20年目)。2017年~2019年 多摩市議会議員。明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科修了(2006年)。

都道府県・政令市議会議員：10,000円  
その他：7,000円

◆シリーズ講義<1> 10:00~12:00 (講義100分・質疑応答20分)

# 保健医療、生活の貧困化と福祉、追い込まれた学校・社会教育… —いま、直面する課題に地方議会はどう向き合うのか

講師 池上 洋通氏 (「議員の学校」学校長、多摩住民自治研究所理事)



コロナ禍をきっかけに、一気に明るみに出てきた地方自治体の政策課題—保健医療、福祉と  
高齢介護、ギリギリの学校教育・社会教育の現場、生活保護・貧困者が急増して自殺者が急  
増—そして、国による「デジタル改革」と「土地利用規制改革」などの押し付け。この状況のなか  
で地方議会は何をしなければならないのか、その基本から問いかけ、学び合います。「地方議会  
のあるべき姿」を採求するシリーズ講座」の第1回目です。

講師は、自治体職員の経験を持ち、全国1000カ所を超える自治体からの招請を受けて、現  
場的・理論的な研究学習活動を展開してきました。

◆池上 洋通 (いけがみ ひろみち)

■1941年静岡県生まれ。講師は自治体職員、研究機関常勤役員、千葉大学教育学部非常勤講師(社会教育原論)などの経験を持つ  
地方自治理論・政策の実践的研究者。著書・論文は地方自治体論をはじめとして、保健医療、社会福祉、教育、防災など、自治体政  
策の全分野にわたります。

■単著・共著 『シリーズコロナと自治体5 「学び」をどめない自治体の教育行政』(2021年、自治体研究社)、『いのちを選ばないで』  
(2019年、大月書店)、『生きたかった—相模原障害者殺傷事件が問いかけるもの』(2016年、大月書店)、『市民立学校をつくる教育ガ  
バナンス』(2005年、大月書店)、『人物でつづる戦後社会教育』(2015年、国土社)、『大震災 復興へのみちすじ』(2011年、自治体研  
究社)、『ここから始める地方議会改革』(2007年、自治体研究社)、『市町村合併 これだけの疑問』(2001年、自治体研究社)他多数。

◆グループワーク 13:15~14:55 (100分)

オンラインでグループごとに、少人数に分かれて、  
テーマに沿ってグループワークを行います。

◆まとめ・全体にわたる質疑応答 15:10~16:40 (90分)

◆開会のあいさつ 16:40~16:50

## 「議員の学校」に私も参加しました!



静岡県議会議員  
副議長  
加藤 泰志



東京都議会議員  
副議長  
池上 洋通



高知県議会議員  
五ノ宮市民会  
金村 公美



徳島県議会議員  
議員  
岩野 英樹



徳島県議会議員  
議員  
山内 真美

多摩研

第43回

# 議員の学校

オンライン参加費 (表金額はすべて消費税込)

◆1講義	都道府県・政令市議会議員	10,000円
	※上記以外	7,000円
◆全参加	都道府県・政令市議会議員	30,000円
	市議会議員	18,000円
	町村議会議員、被災地議会議員	10,000円
	(東日本大震災被災地：岩手県、宮城県、福島県)	
	多摩住民自治研究所会員(議員)	15,000円
	市民	3,000円

※宿泊はご自身でお手配ください。

## 申込み方法

◆定員：85名

下記の申込書をFAXまたはe-mailでお送りください。多摩研ホームページの[申込フォーム]からもお申込みいただけます。

FAX: 042-514-8096 e-mail: tamajitiken1972@space.ocn.ne.jp

URL: <http://www.tamaken.org/>



※相対するお申込みの場合、全員の下記項目を必ず明記の上、お申込みください。

お名前、e-mailアドレス、携帯番号(電話番号)

FAXまたはメールで受講申込みを受け付け次第、受講案内、郵便払込用紙、宿泊施設案内等をお送りします。

## 多摩研 第43回 議員の学校 参加申込書

■ 氏名(ふりがな) みいばやし えいこ 藤林 詠子

■ 領収書の宛名(政務活動費をお使いの方は正確にご記入ください) 久留米市議会みらい久留米議員団 藤林 詠子

■ 住所 〒 8 | 3 | 0 | - | 8 | 5 | 2 | 0 |

久留米市城南町15番地3

■ 電話 0 | 9 | 4 | 2 | - | 3 | 0 | - | 9 | 3 | 0 | 5 |

■ FAX 0 | 9 | 4 | 2 | - | 3 | 0 | - | 9 | 7 | 2 | 0 |

■ 携帯電話

■ 今後の多摩研の催しのご案内  
 e-mail  FAX  郵送  希望しない

■ e-mail ※添付ファイルを受信できるPC等のアドレスをご記入ください。

お申込み内容(必ずいずれかに✓を入れてください)

◆全参加(集中講義、実践報告、シリーズ講義<1>、グループワーク)

都道府県・政令市議会議員…………… 30,000円

市議会議員…………… 18,000円

町村議会議員

被災地(岩手県・宮城県・福島県)議員…………… 10,000円

多摩住民自治研究所会員(議員)…………… 15,000円

多摩住民自治研究所会員(議員以外),市民… 3,000円

◆集中講義に参加

都道府県・政令市議会議員…………… 10,000円

上記以外…………… 7,000円

◆実践報告と提言に参加

都道府県・政令市議会議員…………… 10,000円

上記以外…………… 7,000円

◆シリーズ講義<1>に参加

都道府県・政令市議会議員…………… 10,000円

上記以外…………… 7,000円

◆グループワークへの参加

(必ずいずれかに✓を入れてください)

参加する  参加しない

代表者



## 支 出 書

決定日：令和3年7月30日

支 出 金 額	15,000 円
支 出 科 目	研 修 費
支 出 先	生活保護問題対策全国会議
支 出 年 月 日	令和3年7月30日

### 摘 要

研修参加費として

内 容：地方から生活保護行政を変えていく

開催日：8月9日（月・祝）13時～18時

8月10日（火）13時～18時

8月18日（水）13時～18時

8月20日（金）13時～16時

場 所：オンライン研修

運 営：生活保護問題対策全国会議

受 講：藤林 詠子

## 請 求 書

	¥	1	5	0	0	0
--	---	---	---	---	---	---

ただし、研修費（研修参加費）として

上記の金額を請求いたします。

令和3年7月30日

みらい久留米議員団

代表者 藤林 詠子 様

みらい久留米議員団

氏名 藤林 詠子



## 領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和3年7月30日

みらい久留米議員団

代表者 藤林 詠子 様

みらい久留米議員団

氏名 藤林 詠子



**ふくぎんキャッシュサービス**  
**ご利用控**

毎度ご利用いただきありがとうございます。手数料は請求  
 裏面のご案内もごらんください。 宛先を必ず  
 示します。

印紙税申告納

付につき福岡

年 月 日 お取扱時間 お取扱店 振込  
 030730 10:53 07260

税務署承認済

取引銀行番号 取引店番号 科目 口座番号

お取引内容 お取扱金額  
 振込 \* \* \*

お取扱番号 コード お取扱後残高  
 130 \* \* \*

(ご案内) お取扱金額(枚)  
 01千円 01千円 00千円 01千円  
 0円 0円 0円 0円 0円 0円

お受取人  
 [Redacted Name]

セイカツホコモンタ、イキインケンシユウカイ  
 様  
 依頼人  
 108クルメシキカイキインミライクルメキイ  
 ンタフシハヤシエコ様  
 電話番号 0942309305  
 普通番号 1015  
 振込金額 ￥15,000  
 手数料 ￥550  
 おつり ￥450

福岡銀行



第12回生活保護問題議員研修会

地方  
から

# 生活保護行政を 変えていく!

おおやけ

コロナ禍で問われる「公」の役割

# SAFETY NET



コロナ禍が長期化する中、首相も「最後は生活保護がある」と述べるなど、生活保護の役割が高まっています。昨年は中止となった本研修会ですが、議員の方々からの期待の声にお応えして、今年は完全オンラインで開催致します。ぜひ多数ご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

2021年8月9日(祝)・10日(火)・18日(水)・20日(金)  
完全オンライン(Zoom)

共催：生活保護問題対策全国会議・全国公的扶助研究会

# 8月9日(祝)

## ①キックオフ講座(13:00~15:00)

### 13:00 開会挨拶・基調報告 **コロナ禍で高まる生活保護の役割**

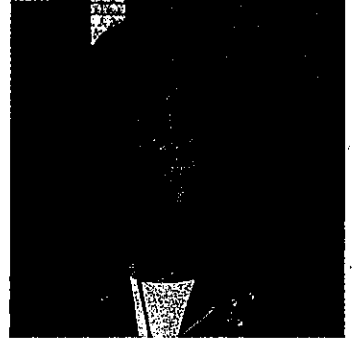
コロナ禍で貧困が拡大する中、扶養調査や水際作戦、忌避感などが「壁」になり、生活保護はその役割を十分発揮できていません。一方、保護基準引下げの違法性を問う“いのちのとりで裁判”で、本年2月、大阪地裁が市民の願いにかなう画期的な勝訴判決を言い渡しました。このような情勢の下で生活保護を最大限活用するための条件を考えます。

**吉永 純さん** 花園大学教授、全国公的扶助研究会会長。福祉事務所20年、ケースワーカー12年の経験を生かし、貧困、生活保護について研究。

### 13:30 記念講演 **生活困窮相談の最前線から見た生活保護、セーフティーネット**

コロナ禍で自治体の生活困窮相談窓口には相談者が殺到しています。生活保護利用のハードルが高い中、社協の特例貸付など貸付中心で場当たり的に対応してきたことの限界も見えてきました。国や自治体にはどのような対応が求められているのか。地方議員にできることは何か。相談現場の最前線から語っていただきます。

**勝部 麗子さん** 豊中市社会福祉協議会福祉推進室長。1987年入社以来さまざまな地域組織化を行い、2004年からは全国初のコミュニティソーシャルワーカーに。NHKドラマ「サイレントブア」のモデルになり「プロフェッショナル仕事の流儀」にも出演。厚生労働省社会保障審議会委員。



## ②講座A(16:00~18:00)

### 生活保護基礎講座+なんでもQ&A

生活保護の運用を知り尽くした講師陣による定番の初級講座。生活保護とはどのような制度なのか、各自治体の保護行政が正しく運用されているのかのチェックポイントを概説し、皆さまの質問にも回答します。※質問の方法は領収書送付時にご案内しますので、質問はできるだけ事前にお出ください。

**谷口 伊三美さん** 社会福祉士。大阪市で長年、生活保護業務を担当。退職後は依存症回復支援NPO「リカバリハウスいちご」のスタッフ。

**森 弘典さん** 1999年弁護士登録。2002年、愛知県弁護士会の人権擁護委員会に生活保護問題チーム(後に部会)を立ち上げ、現在、日弁連・貧困問題対策本部、セーフティネット部会部会長。

# 8月10日(火)

## ③講座B(13:00~15:00)

### なくそう!“不要”な“扶養照会”

生活保護利用のハードルとなっている“扶養照会”ですが、この間の運動で運用が改善されました。保護行政の現場の内と外で何が起きているのか、本来あるべき姿は何かを踏まえて、不要な扶養照会をなくすために、行政、支援者、自治体議員にできることは何かを考えます。

**小林 美穂子さん** 一般社団法人つくろい東京ファンドのスタッフ。「ハウジングファースト」を旗印に東京都中野区で生活困窮者支援をしている。共著に「コロナ禍の東京を駆ける」岩波書店。

**中村 健さん** 新潟大学准教授。全国公的扶助研究会事務局次長、にいがた公的扶助研究会副会長、元新潟市職員(生活保護ケースワーカー15年)。「新潟で一番よくわかる生活保護講座」を開催。

**小久保 哲郎さん** 弁護士。生活保護問題対策全国会議事務局長。大阪で生活保護利用者を始めとする生活困窮者の相談や裁判などに取り組んで来た。

**特別報告 おぐら 修平さん** 東京都足立区議会議員。現在4期。コロナ災害対策自治体議員の会共同代表。住居喪失した困窮者支援や生活保護問題に取り組み、扶養照会の実績を初めて議会で明らかにする。

## ④講座C(16:00~18:00)

### 自動車を持ちながら生活保護を利用するために

自動車の保有を制限する運用のため、特に地方で多くの生活困窮者が、生活保護の利用から排除されています。現行の実施要領を活用して柔軟に自動車保有を認めている自治体の取組みをふまえて作成したパンフレットをもとに、あるべき解釈と支援のノウハウ(チェック式申出書式の紹介含む)を徹底解説します。

**太田 伸二さん** 弁護士。山形県で生活保護ケースワーカー経験があり、現在は仙台で弁護士として生活保護の利用者の支援に当たっている。東北生活保護利用支援ネットワーク事務局次長。

**奥森 祥陽さん** 京都府在職中は、ケースワーカー、査察指導員として通算32年間、生活保護業務に従事。定年退職後は、私立大学の非常勤講師や京都南部の町役場で生活困窮者の一次相談事業に従事している。

**特別報告 鈴木 和樹さん** NPO法人POPOLO 事務局長。生活保護利用世帯で育った経験から2007年より路上生活者等に対して相談援助活動を開始。社会福祉士 + 2級キャリアコンサルティング技能士

# 8月18日(水)

## ⑤講座D(13:00~15:00)

### 生活保護が福祉を捨てる時 ~福祉事務所の外部委託・非正規化~

急拡大している福祉事務所の外部委託・非正規化で、福祉事務所の福祉的機能が失われつつあります。2019年末の閣議決定でも生活保護ケースワーク業務の外部委託化が提案され、すでに複数の自治体では大半が非正規・委託状態となっています。福祉行政を担う福祉事務所の実施体制について、各自治体における調査方法(ケースワーカーの人員配置)や、実例・調査結果をもとに考えます。

**仲野 浩司郎さん** 民間医療機関でのソーシャルワーカー業務を経て2009年に羽曳野市に入庁。地域福祉や生活困窮者自立支援事業を担当し、現在は生活保護ケースワーカーとして生活困窮者への支援を行なっている

**桜井 啓太さん** 立命館大学准教授。大阪府堺市でケースワーカーなど生活保護業務に10年間従事し、名古屋市立大学を経て現職。

**小久保 哲郎さん** 弁護士。生活保護問題対策全国会議事務局長。大阪で生活保護利用者を始めとする生活困窮者の相談や裁判などに取り組んで来た。

**特別報告 浦野 さとみさん** 東京都・中野区議会議員。リハビリの作業療法士として中野共立病院等に8年間勤務した後、現職(現在3期目)。区議会でケースワーク業務の外部委託問題を追及。

## ⑥講座E(16:00~18:00)

### 地方議員が生活保護行政を変える!

地方自治体は生活保護行政の最前線です。生活保護行政のあり方が、自治体が住民の命と暮らしを守れるかどうかを左右します。自治体の生活保護行政をどうやって変えていくか? そのポイントは? 生活保護行政を変えるために様々な実践や運動を積み重ねてこられた議員から報告いただき、教訓や経験を交流します。

コーディネーター

**吉永 純さん** 花園大学教授、全国公的扶助研究会会長。福祉事務所20年、ケースワーカー12年の経験を生かし、貧困、生活保護について研究。

**杉谷 伸夫さん** 京都府向日市議会議員。民間企業勤務を経て2011年より現職。2019年に起きた向日市福祉事務所事件を機に向日市生活保護行政の改革に取り組む。

**片山 薫さん** 東京都小倉井市議会議員。4期目。無所属。新型コロナ災害緊急アクションに賛同する「コロナ災害対策自治体議員の会」主宰。

**池田 幸代さん** 長野県駒ヶ根市議会議員。福祉新聞記者、3人の女性国会議員の秘書を経験。地域から生活保障を実現する自治体議員ネットワーク呼びかけ人。社会福祉士。

# 8月20日(金)

## ⑦特別企画(13:30~16:00)

※生活保護問題対策全国会議の第15回設立記念集会を兼ねるので一般の方も参加されます。

### 対談 **当事者が切り拓く「裁判」と「取材」の生活保護の力** 現場から見えてきたもの

厚生官僚を辞め、生活保護訴訟を闘ってきた弁護士 生活保護をはじめとして社会保障の報道を続けてきた新聞記者

## 尾藤 廣喜さん × 清川 卓史さん

基準生活費とも言われる生活扶助基準の設定を違法と断じた1960年10月の朝日訴訟・東京地裁判決から60年を経た2021年2月。大阪地裁で生活扶助基準の引下げを違法とする歴史的な勝訴判決が言い渡されました。2つの最前線に身を置く2人が、生活保護制度の可能性と当事者の持つ力について、徹底的に語り合います。

第1部 スイッチインタビュー

当事者インタビュー

第2部 対談

当事者の声  
**小寺 アイ子さん**

生活保護基準引下げ違憲大阪訴訟・原告団共同代表。長年カラオケ喫茶を自営していたが、69歳のとき難病で働けなくなり生活保護の利用を開始。



朝日新聞編集委員。1993年、朝日新聞社に入社。2015年から編集委員(社会保障担当)。貧困・生活困窮、介護分野などを長く取材。



弁護士、生活保護問題対策全国会議代表幹事。1970年、厚生省入省。1975年、京都弁護士会に登録後、数々の生活保護裁判を勝利に導いてきた。日弁連・貧困問題対策本部副本部長。

## 8月9日 (祝)

①キックオフ講座	13:00 開会挨拶・基調報告	コロナ禍で高まる生活保護の役割 生活困窮相談の最前線から見た生活保護、セーフティーネット
	13:30 記念講演	
②講座A	16:00～18:00	生活保護基礎講座+なんでもQ&A

## 8月10日 (火)

③講座B	13:00～15:00	なくそう!“不要”な“扶養照会”
④講座C	16:00～18:00	自動車を持ちながら生活保護を利用するために

## 8月18日 (水)

⑤講座D	13:00～15:00	生活保護が福祉を捨てる時～福祉事務所の外部委託・非正規化～
⑥講座E	16:00～18:00	地方議員が生活保護行政を変える!

## 8月20日 (金)

⑦特別企画	13:30～16:00	対談 当事者が切り拓く生活保護の力～「裁判」と「取材」の現場から見てきたもの
-------	-------------	--

### 【参加費】

#### ■地方議員

- I 通し券 1万5000円  
全ての企画・講座を自由に受講可能です。全体資料付き。
  - II 1回券 3000円  
①～⑦の講座・企画のうち1つが受講可能です。  
資料は、ダウンロードで提供します。全体資料を希望の方は別途ご購入下さい。
  - III 全体資料 2000円
- #### ■一般 (学者・法律家・その他)
- I 通し券 1万円
  - II 1回券 3000円 ①～⑥3000円/⑦1000円  
資料は、ダウンロードで提供します。全体資料を希望の方は別途ご購入下さい。
  - III 全体資料 2000円

### 【方式】完全オンライン (Zoom)

- ①メールでの連絡  
講座参加のための各連絡は、基本的にメールを通じて差し上げる予定です。
- ②推奨環境  
機器：できるだけパソコンをご利用ください。(スマートフォンでは資料が見にくい可能性があります)  
通信回線：個別のWi-Fi契約、有線LAN (フリーWi-Fiでは通信が途切れる可能性があります)
- ③後日の動画配信  
申込された講座については、後日、インターネット上で動画を配信する予定です。見逃した場合にはご活用下さい。

### 【参加のお申込み】

下記のURL又はQRコードから入力フォームに入力していただくか、参加申込書に必要事項をご記入のうえ、ファックスしてください。  
FAX 送信先 072-648-3576 (生活保護問題対策全国会議事務局 とくたけ司法書士事務所)  
問い合わせ seihokaigi@hotmail.co.jp

申込フォーム <https://pro.form-mailer.jp/lp/d32f3c1e221548>



### 第12回 生活保護問題議員研修会参加申込書

下記に記載の個人情報は、①名簿作成・書類発送を含む本研修会の運営、②今後の研修会のご案内の範囲内で利用するものとします。

氏名(フリガナ) <u>フジノバヤシ イイコ</u> <u>藤本 詠子</u>	<input checked="" type="checkbox"/> 議員 所属等 ( <u>福岡</u> ) 党 ( <u>無所属</u> ) その他 ( ) <u>福岡</u> <u>都道</u> <u>府県</u> <u>久留米</u> <u>市</u> <u>区</u> <u>町村</u> 現在 ( <u>5</u> ) 期目
メールアドレス <u>[REDACTED]</u>	<input type="checkbox"/> 一般 所属等 ( )
領収書宛名表記 <u>久留米市議会みらい久留米議員会 藤本詠子</u>	<input checked="" type="checkbox"/> 【通し券】(全ての企画+全体資料あり)を申し込む
請求書の送付先 〒 <u>890-8520</u> <u>久留米市城南町15番地3</u> TEL. <u>0942-30-9305</u> FAX. <u>0942-30-9720</u>	<input type="checkbox"/> 【1回券】以下の講座・企画を申し込む <input type="checkbox"/> キックオフ講座 <input type="checkbox"/> 講座A <input type="checkbox"/> 講座B <input type="checkbox"/> 講座C <input type="checkbox"/> 講座D <input type="checkbox"/> 講座E <input type="checkbox"/> 特別企画 <input type="checkbox"/> 【全体資料】を申し込む

<Zoom 使用に関する質問> オンライン開催となるため、以下の質問にお答えください。当てはまるものにチェックを入れてください。

Zoom の使用について	Zoom の機能に関する習熟	練習会
<input type="checkbox"/> 使い慣れている。	<input checked="" type="checkbox"/> 自分で「名前の変更」ができる。	<input type="checkbox"/> 練習会があったらぜひ参加したい。
<input checked="" type="checkbox"/> 何度か使ったことがある。	<input checked="" type="checkbox"/> スピーカービューへの切替ができる。	メール使用の頻度
<input type="checkbox"/> 使ったことがない。	<input checked="" type="checkbox"/> チャットが使える。	<input type="checkbox"/> あまり使用していない

代表者



## 支 出 書

決定日：令和3年7月30日

支 出 金 額	550円
支 出 科 目	事務費
支 出 先	福岡銀行 久留米市庁内出張所
支 出 年 月 日	令和3年7月30日
<p>摘 要</p> <p>振込手数料</p> <p>研修参加費の振込手数料</p> <p>内 容：地方から生活保護行政を変えていく</p> <p>開催日：8月9日（月・祝） 13時～18時 8月10日（火） 13時～18時 8月18日（水） 13時～18時 8月20日（金） 13時～16時</p> <p>場 所：オンライン研修</p> <p>運 営：生活保護問題対策全国会議</p> <p>受 講：藤林 詠子</p>	

## 請 求 書

			¥	5	5	0
--	--	--	---	---	---	---

ただし、振込手数料として  
上記の金額を請求いたします。

令和3年7月30日

みらい久留米議員団  
代表者 藤林 詠子 様

みらい久留米議員団  
氏名 藤林 詠子



## 領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和3年7月30日

みらい久留米議員団  
代表者 藤林 詠子 様

みらい久留米議員団  
氏名 藤林 詠子



毎度ご利用いただきありがとうございます。手数料は請求書を含めて裏面にのご案内もごらんください。

印紙税申告納  
付につき福岡

年月日 お取扱時間 お取扱店 整理番号  
030730 10時53分 07260

税務署承認済

取引銀行番号	取引店番号	科目	口座番号
お取引内容		お取扱金額	
振込		* * *	
お取扱番号	コード	お取扱後残高	
130		* * *	
お取扱金額(枚)			
[ご案内]	01円	01円	00円
	00円	00円	00円

お受取人  
[Redacted Name]

セイカツホコモンタキインケンシウカイ  
様  
依頼人  
108クルメシキカイギンミライクルメキイ  
ンタフシハヤシイコ様  
電話番号 0942309305  
普通番号 1015  
振込金額 ¥15,000  
お振込手数料 ¥550  
おつり ¥450

福岡銀行

原本は研修費に添付

第12回生活保護問題議員研修会

地方  
から

# 生活保護行政を 変えていく!

おおやけ

コロナ禍で問われる「公」の役割

# SAFETY NET



コロナ禍が長期化する中、首相も「最後は生活保護がある」と述べるなど、生活保護の役割が高まっています。昨年は中止となった本研修会ですが、議員の方々からの期待の声にお応えして、今年は完全オンラインで開催致します。ぜひ多数ご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

2021年8月9日(祝)・10日(火)・18日(水)・20日(金)  
完全オンライン(Zoom)

共催：生活保護問題対策全国会議・全国公的扶助研究会



# 8月9日(祝)

## ①キックオフ講座(13:00~15:00)

### 13:00 開会挨拶・基調報告 **コロナ禍で高まる生活保護の役割**

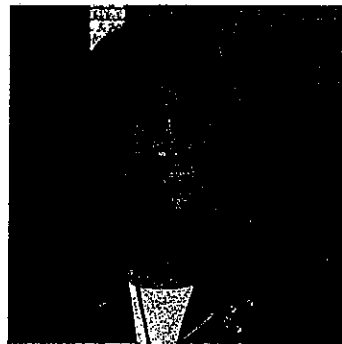
コロナ禍で貧困が拡大する中、扶養調査や水際作戦、忌避感などが「壁」になり、生活保護はその役割を十分発揮できていません。一方、保護基準引下げの違法性を問う「いのちのとりに裁判」で、本年2月、大阪地裁が市民の願いにかなう画期的な勝訴判決を言い渡しました。このような情勢の下で生活保護を最大限活用するための条件を考えます。

吉永 純さん 花園大学教授、全国公的扶助研究会会長。福祉事務所20年、ケースワーカー12年の経験を生かし、貧困、生活保護について研究。

### 13:30 記念講演 **生活困窮相談の最前線から見た生活保護、セーフティーネット**

コロナ禍で自治体の生活困窮相談窓口には相談者が殺到しています。生活保護利用のハードルが高い中、社協の特例貸付など貸付中心で場当たり的に対応してきたことの限界も見えてきました。国や自治体にはどのような対応が求められているのか。地方議員にできることは何か。相談現場の最前線から語っていただきます。

勝部 麗子さん 豊中市社会福祉協議会福祉推進室長。1987年入社以来さまざまな地域組織化を行い、2004年からは全国初のコミュニティソーシャルワーカーに。NHKドラマ「サイレントブア」のモデルになり「プロフェッショナル仕事の流儀」にも出演。厚生労働省社会保障審議会委員。



## ②講座A(16:00~18:00)

### 生活保護基礎講座+なんでもQ&A

生活保護の運用を知り尽くした講師陣による定番の初級講座。生活保護とはどのような制度なのか、各自治体の保護行政が正しく運用されているのかのチェックポイントを概説し、皆さまの質問にも回答します。\*質問の方法は領収書送付時にご案内しますので、質問はできるだけ事前にお出ください。

谷口 伊三美さん 社会福祉士。大阪市で長年、生活保護業務を担当。退職後は依存症回復支援NPO「リカバリハウスいちご」のスタッフ。

森 弘典さん 1999年弁護士登録。2002年、愛知県弁護士会の人権擁護委員会に生活保護問題チーム(後に部会)を立ち上げ、現在、日弁連・貧困問題対策本部、セーフティネット部会部会長。

# 8月10日(火)

## ③講座B(13:00~15:00)

### なくそう!“不要”な“扶養照会”

生活保護利用のハードルとなっている“扶養照会”ですが、この間の運動で運用が改善されました。保護行政の現場の内と外で何が起きているのか、本来あるべき姿は何かを踏まえて、不要な扶養照会をなくすために、行政、支援者、自治体議員にできることは何かを考えます。

小林 美穂子さん 一般社団法人つくろい東京ファンドのスタッフ。「ハウジングファースト」を旗印に東京都中野区で生活困窮者支援をしている。共著に「コロナ禍の東京を駆ける」岩波書店。

中村 健さん 新潟大学准教授。全国公的扶助研究会事務局次長、にいがた公的扶助研究会副会長、元新潟市職員(生活保護ケースワーカー15年)。「新潟で一番よくわかる生活保護講座」を開催。

小久保 哲郎さん 弁護士。生活保護問題対策全国会議事務局長。大阪で生活保護利用者を始めとする生活困窮者の相談や裁判などに取り組んで来た。

特別報告 おぐら 修平さん 東京都足立区議会議員。現在4期。コロナ災害対策自治体議員の会共同代表。住居喪失した困窮者支援や生活保護問題に取り組み、扶養照会の実績を初めて議会で明らかにする。

## ④講座C(16:00~18:00)

### 自動車を持ちながら生活保護を利用するために

自動車の保有を制限する運用のため、特に地方で多くの生活困窮者が、生活保護の利用から排除されています。現行の実施要領を活用して柔軟に自動車保有を認めている自治体の取組みをふまえて作成したパンフレットをもとに、あるべき解釈と支援のノウハウ(チェック式申出書式の紹介含む)を徹底解説します。

太田 伸二さん 弁護士。山形県で生活保護ケースワーカー経験があり、現在は仙台で弁護士として生活保護の利用者の支援に当たっている。東北生活保護利用支援ネットワーク事務局次長。

奥森 祥陽さん 京都府在職中は、ケースワーカー、査察指導員として通算32年間、生活保護業務に従事。定年退職後は、私立大学の非常勤講師や京都南部の町役場で生活困窮者の一次相談事業に従事している。

特別報告 鈴木 和樹さん NPO法人POPOLO 事務局長。生活保護利用世帯で育った経験から2007年より路上生活者等に対して相談援助活動を開始。社会福祉士。

# 8月18日(水)

## ⑤講座D(13:00~15:00)

### 生活保護が福祉を捨てる時 ~福祉事務所の外部委託・非正規化~

急拡大している福祉事務所の外部委託・非正規化で、福祉事務所の福祉的機能が失われつつあります。2019年末の閣議決定でも生活保護ケースワーク業務の外部委託化が提案され、すでに複数の自治体では大半が非正規・委託状態となっています。福祉行政を担う福祉事務所の実施体制について、各自治体における調査方法(ケースワーカーの人員配置)や、実例・調査結果をもとに考えます。

**仲野 浩司郎さん** 民間医療機関でのソーシャルワーカー業務を経て2009年に羽曳野市に入庁。地域福祉や生活困窮者自立支援事業を担当し、現在は生活保護ケースワーカーとして生活困窮者への支援を行なっている

**桜井 啓太さん** 立命館大学准教授。大阪府堺市でケースワーカーなど生活保護業務に10年間従事し、名古屋市立大学を経て現職。

**小久保 哲郎さん** 弁護士。生活保護問題対策全国会議事務局長。大阪で生活保護利用者を始めとする生活困窮者の相談や裁判などに取り組んで来た。

**特別報告 浦野 さとみさん** 東京都・中野区議会議員。リハビリの作業療法士として中野共立病院等に8年間勤務した後、現職(現在3期目)。区議会でケースワーク業務の外部委託問題を追及。

## ⑥講座E(16:00~18:00)

### 地方議員が生活保護行政を変える!

地方自治体は生活保護行政の最前線です。生活保護行政のあり方が、自治体が住民の命とくらしを守れるかどうかを左右します。自治体の生活保護行政をどうやって変えていくか? そのポイントは? 生活保護行政を変えるために様々な実践や運動を積み重ねてこられた議員から報告いただき、教訓や経験を交流します。

コーディネーター

**吉永 純さん** 花園大学教授、全国公的扶助研究会会長。福祉事務所20年、ケースワーカー12年の経験を生かし、貧困、生活保護について研究。

**杉谷 伸夫さん** 京都府向日市議会議員。民間企業勤務を経て2011年より現職。2019年に起きた向日市福祉事務所事件を機に向日市生活保護行政の改革に取り組む。

**片山 薫さん** 東京都小金井市議会議員。4期目。無所属。新型コロナ災害緊急アクションに賛同する「コロナ災害対策自治体議員の会」主宰。

**池田 幸代さん** 長野県駒ヶ根市議会議員。福祉新聞記者、3人の女性国会議員の秘書を経験。地域から生活保障を実現する自治体議員ネットワーク呼びかけ人。社会福祉士。

# 8月20日(金)

## ⑦特別企画(13:30~16:00)

※生活保護問題対策全国会議の第15回設立記念集會を兼ねるので一般の方も参加されます。

### 対談

## 当事者が切り拓く 生活保護の力

## 「裁判」と「取材」の 現場から見えてきたもの

厚生官僚を辞め、生活保護訴訟を闘ってきた弁護士 生活保護をはじめとして社会保障の報道を続けてきた新聞記者

### 尾藤 廣喜さん × 清川 卓史さん



弁護士、生活保護問題対策全国会議代表幹事。1970年、厚生省入省。1975年、京都弁護士会に登録後、数々の生活保護裁判を勝利に導いてきた。日弁連・貧困問題対策本部副本部長。

基準生活費とも言われる生活扶助基準の設定を違法と断じた1960年10月の朝日訴訟・東京地裁判決から60年を経た2021年2月。大阪地裁で生活扶助基準の引下げを違法とする歴史的な勝訴判決が言い渡されました。2つの最前線に身を置く2人が、生活保護制度の可能性と当事者の持つ力について、徹底的に語り合います。

#### 第1部 スイッチインタビュー

#### 当事者インタビュー

#### 第2部 対談

当事者の声  
**小寺 アイ子さん**

生活保護基準引下げ違憲大阪訴訟・原告団共同代表。長年カラオケ喫茶を営んでいたが、69歳のとき難病で働けなくなり生活保護の利用を開始。



朝日新聞編集委員。1993年、朝日新聞社に入社。2015年から編集委員(社会保障担当)。貧困・生活困窮、介護分野などを長く取材。

8月9日(祝)

- ①キックオフ講座 13:00 開会挨拶・基調報告 コロナ禍で高まる生活保護の役割
- 13:30 記念講演 生活困窮相談の最前線から見た生活保護、セーフティーネット
- ②講座A 16:00~18:00 生活保護基礎講座+なんでもQ&A

8月10日(火)

- ③講座B 13:00~15:00 なくそう!“不要”な“扶養照会”
- ④講座C 16:00~18:00 自動車を持ちながら生活保護を利用するために

8月18日(水)

- ⑤講座D 13:00~15:00 生活保護が福祉を捨てる時 ~福祉事務所の外部委託・非正規化~
- ⑥講座E 16:00~18:00 地方議員が生活保護行政を変える!

8月20日(金)

- ⑦特別企画 13:30~16:00 対談 当事者が切り拓く生活保護の力~「裁判」と「取材」の現場から見てきたもの

【参加費】

■地方議員

- I 通し券 1万5000円 全ての企画・講座を自由に受講可能です。全体資料付き。
- II 1回券 3000円 ①~⑦の講座・企画のうち1つが受講可能です。資料は、ダウンロードで提供します。全体資料を希望の方は別途ご購入下さい。
- III 全体資料 2000円
- 一般(学者・法律家・その他)
- I 通し券 1万円
- II 1回券 3000円 ①~⑥3000円/⑦1000円 資料は、ダウンロードで提供します。全体資料を希望の方は別途ご購入下さい。
- III 全体資料 2000円

【方式】完全オンライン (Zoom)

- ①メールでの連絡 講座参加のための各連絡は、基本的にメールを通じて差し上げる予定です。
- ②推奨環境 機器:できるだけパソコンをご利用ください。(スマートフォンでは資料が見にくい可能性があります) 通信回線:個別のWi-Fi契約、有線LAN(フリーWi-Fiでは通信が途切れる可能性があります)
- ③後日の動画配信 申込された講座については、後日、インターネット上で動画を配信する予定です。見逃した場合にはご活用下さい。

【参加のお申込み】

下記のURL又はQRコードから入力フォームに入力していただくか、参加申込書に必要事項をご記入のうえ、ファックスしてください。  
 FAX 送信先 072-648-3576 (生活保護問題対策全国会議事務局 とくたけ司法書士事務所)  
 問い合わせ seihokaigi@hotmail.co.jp

申込フォーム <https://pro.form-mailer.jp/lp/d32f3c1e221548>



第12回 生活保護問題議員研修会参加申込書

下記に記載の個人情報は、①名簿作成・書類発送を含む本研修会の運営、②今後の研修会のご案内の範囲内で利用するものとします。

氏名(フリガナ) <u>フジバヤシ エイコ</u> <u>藤林 詠子</u>	<input checked="" type="checkbox"/> 議員 所属等 ( <u>福岡 都道 久留米 市</u> ) 党・無所属・その他 ( ) 現在 ( <u>5</u> ) 期目
メールアドレス <u>[REDACTED]</u>	<input type="checkbox"/> 一般 所属等 ( )
領収書宛名表記 <u>久留米市議会から久留米議員団 藤林詠子</u>	<input checked="" type="checkbox"/> 【通し券】(全ての企画+全体資料あり)を申し込む
請求書の送付先 〒 <u>830-8520</u> <u>久留米市環南町15番地3</u> TEL. <u>0942-30-9305</u> FAX. <u>0942-30-9720</u>	<input type="checkbox"/> 【1回券】以下の講座・企画を申し込む <input type="checkbox"/> キックオフ講座 <input type="checkbox"/> 講座A <input type="checkbox"/> 講座B <input type="checkbox"/> 講座C <input type="checkbox"/> 講座D <input type="checkbox"/> 講座E <input type="checkbox"/> 特別企画 <input type="checkbox"/> 【全体資料】を申し込む

(Zoom 使用に関する質問) オンライン開催となるため、以下の質問にお答えください。当てはまるものにチェックを入れてください。

- |  |   |   |
|--|---|---|
| Zoom の使用について                                     | Zoom の機能に関する習熟                                      | 練習会                                       |
| <input type="checkbox"/> 使い慣れている。                | <input checked="" type="checkbox"/> 自分で「名前の変更」ができる。 | <input type="checkbox"/> 練習会があったらぜひ参加したい。 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 何度か使ったことがある。 | <input type="checkbox"/> スピーカービューへの切替ができる。          | メール使用の頻度                                  |
| <input type="checkbox"/> 使ったことがない。               | <input checked="" type="checkbox"/> チャットが使える。       | <input type="checkbox"/> あまり使用していない       |